

## 平成29年度決算の状況

※公営企業決算統計ベース

(単位:百万円、%)

## ◇収益的収支

年度		28年度(決算)	29年度(決算)	28→29増減	29年度(予算)	29予算増減	30年度(予算)
区分							
収入	1. 医業収益 a	13,999	14,547	548	14,717	▲ 170	14,950
	(1) 入院収益	9,865	10,268	403	10,409	▲ 141	10,567
	(2) 外来収益	2,938	3,100	162	3,074	26	3,169
	(3) その他	1,196	1,179	▲ 17	1,234	▲ 55	1,214
	うち他会計負担金	960	959	▲ 1	959	0	961
	2. 医業外収益	1,464	1,376	▲ 88	1,381	▲ 5	1,393
	(1) 他会計負担金・補助金	1,084	1,003	▲ 81	1,006	▲ 3	998
	(2) 国(県)補助金	48	46	▲ 2	45	1	48
	(3) その他	332	327	▲ 5	330	▲ 3	347
	経常収益 (A)	15,463	15,923	460	16,098	▲ 175	16,343
支出	1. 医業費用 b	16,007	16,488	481	16,799	▲ 311	17,047
	(1) 職員給与費 c	8,148	8,383	235	8,451	▲ 68	8,502
	(2) 材料費	3,076	3,273	197	3,337	▲ 64	3,487
	(3) 経費	3,078	3,107	29	3,261	▲ 154	3,305
	(4) 減価償却費	1,632	1,647	15	1,658	▲ 11	1,661
	(5) その他	73	78	5	92	▲ 14	92
	2. 医業外費用	815	772	▲ 43	822	▲ 50	845
	(1) 支払利息	335	275	▲ 60	279	▲ 4	273
	(2) その他	480	497	17	543	▲ 46	572
	経常費用 (B)	16,822	17,260	438	17,621	▲ 361	17,892
経常損益 (A)-(B) (C)	▲ 1,359	▲ 1,337	22	▲ 1,523	186	▲ 1,549	
特別損益	1. 特別利益 (D)	3,137	79	▲ 3,058	79	0	0
	2. 特別損失 (E)	651	157	▲ 494	100	57	100
	特別損益 (D)-(E) (F)	2,486	▲ 78	▲ 2,564	▲ 21	▲ 57	▲ 100
純損益 (C)+(F)	1,127	▲ 1,415	▲ 2,542	▲ 1,544	129	▲ 1,649	
累積欠損金	▲ 5,976	▲ 7,191	▲ 1,215	▲ 7,832	641	▲ 8,840	
現金預金	2,974	2,707	▲ 267	2,015	692	2,209	
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	91.9	92.3	0.3	91.4	0.9	91.3	
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$	87.5	88.2	0.8	87.6	0.6	87.7	
職員給与費対医業収益比率 $\frac{c}{a} \times 100$	58.2	57.6	▲ 0.6	57.4	0.2	56.9	

○入院・外来いずれの収益も前年度より大幅に増加し、経常収益全体でも4.6億円の増となった。一方、職員給与費をはじめ材料費も増加したこと等により、経常損益は前年度比で2千万円の改善に留まった。

○28年度は日病院跡地の売却を行ったことにより、純損益は11.2億円の黒字であったが、29年度は14.1億円の赤字となった。

## ◇収支計画(資本的収支)

(単位:百万円)

年度		28年度(決算)	29年度(決算)	28→29増減	29年度(予算)	29予算増減	30年度(予算)
入	1. 企業債	3,771	208	▲ 3,563	300	▲ 92	300
	2. 他会計出資金	580	814	234	814	0	803
	3. 他会計負担金	20	20	0	20	0	20
	4. 国・補助金	0	0	0	0	0	0
	5. その他	1,319	1	▲ 1,318	1	0	0
	収入計 (A)	5,690	1,043	▲ 4,647	1,135	▲ 92	1,123
出	1. 建設改良費	308	277	▲ 31	396	▲ 119	367
	2. 企業債償還金	8,522	1,440	▲ 7,082	1,440	0	1,421
	3. その他	0	0	0	0	0	0
		支出計 (B)	8,830	1,717	▲ 7,113	1,836	▲ 119
	差引不足額 (A)-(B) (C)	▲ 3,140	▲ 674	2,466	▲ 701	27	▲ 665

## ◇一般会計からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	28年度(決算)	29年度(決算)	28→29増減	29年度(予算)	29予算増減	30年度(予算)
収益的収支	2,044	1,962	▲ 82	1,965	▲ 3	1,959
資本的収支	600	834	234	834	0	823
合計	2,644	2,796	152	2,799	▲ 3	2,782

## ◇正職員数(毎年4月1日現在)

(単位:人)

	28年度(決算)	29年度(決算)	28→29増減	29年度(予算)	29予算増減	30年度(予算)
医師	106	108	2	108	0	110
看護師	603	611	8	610	1	607
医療技術職	106	108	2	110	▲ 2	115
事務・技術・技能職	62	64	2	63	1	62
合計	877	891	14	891	0	894

○資本的収支においても、28年度に病院跡地売却収入による企業債の繰上償還を行ったこと等により、その他(固定資産売却収入)及び企業債償還金が、前年度と比較し大きく減少している。

○一般会計からの繰入金(資本的収支)について、企業債元金償還の一部開始により、前年度と比較し増となっている。

○職員数については、主に産育休取得者の増等により増となっている。